



沖縄を再び戦場にしないで！

どれだけ苦しめれば 気がすむのですか!?

沖縄は80年前、「本土決戦」引き延ばしの「捨て石」にされました。米軍との戦争に総動員され、県民の4人に1人の命が奪われました。その後、日本政府は再び沖縄を切り捨て、米軍占領下で人権が蹂躪（じゅうりん）され続けました。沖縄県民は自らのたたかいで1972年5月15日に占領を打破しましたが、その後も日米安保条約で広大な米軍基地がおかれ、さらに自衛隊基地も大増強され、現在も戦争の危険にさらされています。

**新米軍基地の押し付けやめよ！
沖縄と日本を再び戦場にする
軍事基地強化反対の声を
沖縄の人々と共にあげましょう！**



沖縄を戦場に見立てた 大演習が

▼欠陥機オスプレイも多数参加▼

9月11日～25日にかけて、沖縄を戦場に見立てた米海兵隊と陸上自衛隊の合同演習「レゾリュート・ドラゴン」が沖縄・九州と全国で行われます。米軍が中国と戦火を交えることを想定し、これに自衛隊が参加する予定です。墜落を繰り返す米軍・自衛隊の欠陥輸送機オスプレイも多数参加します。こうした危険な演習や沖縄の軍事要塞化に反対しましょう。

工事進行度16%で 7割の予算を支出

▼無謀な辺野古新基地建設は中止を▼

沖縄県民の反対の声を無視して、沖縄県名護市辺野古・大浦湾の美しい海を埋め立て、米軍新基地建設を強行する動きも許せません。そこには軟弱地盤が広がり、完成の見通しありません。環境を破壊するだけのこの埋め立て工事の進捗状況は16%ですが、かかった費用はすでに政府見積もり費用9300億円の7割。この無駄で無謀な工事に、私たちの税金が何兆円も注がれる計画です。

沖縄の人々と共に声をあげましょう。

辺野古新基地建設工事の中止と普天間基地撤去を求める署名にあなたも！



日本平和委員会

2025年9月発行

一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです
「平和新聞」(旬間)、「平和運動」(月間)発行中

<http://j-peace.org/> (X) (f)

